

	福島県		県中地域				須賀川・岩瀬地区				石川地区				田村地区			
	3週	2週	第3週		第2週		第3週		第2週		第3週		第2週		第3週		第2週	
	感染症動向	感染症動向	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報
インフルエンザ	1508	1762	218	306	201	167	116	151	128	100	8	62	16	34	94	93	57	33
咽頭結膜熱	7	27	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	116	144	20	0	14	0	16	0	8	0	0	0	1	0	4	0	5	0
感染性胃腸炎	225	209	24	25	33	13	23	13	29	4	0	9	0	1	1	3	4	8
水痘	7	19	0	2	5	10	0	0	4	8	0	1	0	0	0	1	1	2
手足口病	5	6	4	0	1	4	4	0	1	1	0	0	0	3	0	0	0	0
伝染性紅斑	61	69	13	1	8	0	11	0	6	0	0	0	0	0	2	1	2	0
突発性発疹	23	23	4	0	3	0	3	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	3	4	1	4	0	1	0	2	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0
RSウイルス感染症	15	23	1	0	2	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	12	18	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

県中地域の状況

**流行中** 現在、インフルエンザ・伝染性紅斑の流行が続いています。

**小流行中** 現在、小流行している感染症はありません。

県内の1定点あたりの患者報告数は、第49週に注意報レベルとなる10.00を超え、現在も高い水準で推移しています。現時点では、インフルエンザ迅速キットによる検査ではA型が99%を占めています。まれに、乳幼児は脳症を、高齢者は肺炎を伴うなど、重症化するおそれがありますので、早期受診を心掛けてください。



① 流行前のワクチン接種

インフルエンザワクチンは、**感染後に発症する可能性を低減させる効果**と、**発症した場合の重症化防止**に有効と報告されています。

② 飛沫感染対策としての咳エチケット

インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴（飛沫）による飛沫感染です。**咳やくしゃみを他の人に向けて発しない**、また、**咳やくしゃみなどが出るときはできるだけマスクをする**など、普段から**咳エチケット**を心がけてください。

③ 外出後の手洗い等

流水・石鹸による手洗いは、手指など体についたインフルエンザウイルスを物理的に除去するために有効な方法であり、**インフルエンザに限らず接触や飛沫感染などを感染経路とする感染症の対策の基本**です。また、インフルエンザウイルスはアルコールによる消毒も有効であるため、**アルコール製剤による手指衛生**も効果があります。



④ 適度な湿度の保持

乾燥しやすい室内では、**加湿器などを使って適切な湿度（50~60%）を保つ**ことが有効です。